

SPECIAL 特集 FEATURE

地域への愛着を育むために 「知らないまち」に住む人への支援を中心に

地域への愛着とQOLを育む 大森純子

要支援・要介護者の引っ越し 銚子市における引っ越しの事例から 安藤智子

新しい街に住み、第2の故郷となる 中村早苗

在日ブラジル人の子どもたちが地域で健康に暮らしていくための支援 宮原香里

発達障がいを伴う子どもが、将来地域で生活するための基盤づくり 母親として、保健師として 山西由希子

特別記事 保健師人材育成への「キャリアラダー」導入 横浜市の取り組みとその意義 藤原啓子・ほか

FOCUS 介護予防活動における都道府県・保健所の役割と期待 川崎千恵

PHOTO & PICK UP 「まちづくり」の現場

次世代育成支援に向けた相模原市の取り組み 妊娠前教室を中心に 福島裕子

活動報告 地域主催の子育て支援事業の分析 地域の子育て教室からみる行政保健師の役割 森礼子/後閑容子

連載 水俣からのレイト・レッスン 田尻雅美/母親支援の新しい形 母親の育児幸福感を高めるために 清水嘉子/『保健婦雑誌』に見る戦後史 木村哲也/ニュースウォーク 白井正夫/町で暮らし人と出会う 森まゆみ/看護系大学・研究所からのメッセージ 産業医科大学

編集後記

●先日地域看護学会で特別講演を行った松本市市長の菅谷昭氏から、“いいまち”づくりのためには保健師職能が行政のトップにつくことが望ましいとの発言があった。会場からの飛び入り質問に対する回答のことである。●菅谷氏は講演の中で、東日本大震災からの復興を考え、日本の将来を考えると、「より多くの住民に、生きていることの幸せを感じさせる雰囲気が漂うまちづくり」という視点で、市民・住民としての意識を改革する必要性を訴えた。保健師という職業が注目されてきているこの時期、来る7月21日には、公衆衛生看護学会設立総会が開催される。

(杉之尾)

●坐骨神経痛(?)がなかなか治らず、芳しくない生活が続いています。痛くて我慢できず整形外科に行くで大混雑。どうしようかと悩んだ挙句、紹介された整体に通いはじめました。身体が思い切り歪んでいると驚かれ、処置の痛みに耐える日々です。●さて、会社の健康診断の季節です。毎年、健診に合わせて体重の調整をしますが、今年は先述の不調で運動ができず計画が狂ってしまいました。とはいえ、昨年も健診直前に食事制限をしたり、前夜にサウナで身体の水分を抜いたり悪あがきをしたような。こんなことをやっていると言っていると皆さんに怒られそうですが。

(小路)

保健師ジャーナル 第68巻 第8号 2012年8月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価：1,365円(本体1,300円+税5%) 2012年年間予約講読料(税込、送料別)：冊子版15,000円 冊子+電子版/個人18,000円 冊子+電子版/共有20,300円 電子版/個人15,000円 電子版/共有17,300円 販売部：☎(03)3817-5657

保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当 小路/杉之尾/伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。